

もっと笑顔がHARIMA 映えるまち

町長室より 2023.5月号 No.8



▲今年の新顔です。ベッパーミルで頑張ります！

4月は、桜とともに新しい生活がスタートします。あちらこちらで入園式や入学式、入社式がおこなわれ、多くの新入生、新社会人が誕生しました。新しい制服やスーツに身を包んだお姿は、凛々しくもあり、頼もしくもあります。これから始まる新生活に向け、不安と緊張、期待と希望で胸がはちきれそうになりながら登園、登校、出勤する方々に心からエールを送ります。播磨町でも、この春、新たに11名の仲間を職員として迎えております。1日も早く仕事に慣れて、住民の方に頼りにされる職員となっただけのよう心より期待しています。

とは言え、新しい環境では不慣れなことが多く不安になることもあるでしょう。そんな時に「笑顔」で助けてくれる仲間や友達がいれば、おのずと「笑顔」がこぼれます。また、周りで困っている方がいれば、「笑顔」で声を掛ける。このようなつながりから人の輪が広がっていきます。そんな風景が1年の中でも特に多いこの季節が、私は好きです。「笑顔」は人を元気にします。仕事で疲れて帰宅したときに、誰かの笑顔に癒される方も多いと思います。ひとりが笑うとみんな「笑顔」になります。「笑顔」があれば、それだけで幸せです。

まちづくりにおいても、すべての事業の原点は、「笑顔」です。住民の皆様と企業の方々、議会、行政がみんな「笑顔」になるように、共に取り組めば必ず理想のまちが創造できると信じています。ときには、失敗をするかもしれませんが、チャレンジしないと失敗もできないのです。その失敗を糧に、試練を乗り越えた先に、最高の「笑顔」があると信じ、まちづくりに精進しています。

「笑顔」の種類はいろいろありますが、令和5年度はたくさんの「笑顔」が映えるまちづくりを目指します。「笑顔」はプライスレスです。

播磨町長 佐伯 謙作



あんぜん・あんしん暮らしのメモ帳

播磨町消費生活センター ☎079-435-1999

ご相談は…お電話ご来訪どちらでもご相談ください。
ご来訪の場合、産業環境課窓口にお声がけください。

▶相談日時 ※専門の相談員が相談に応じます。
毎週月～金曜日（祝日、年末年始を除く）
9時～12時 13時～16時

5月は消費者月間です。 令和5年度のテーマは「デジタルで快適、消費生活術 ～デジタル社会の進展と消費者の暮らし～」です。

消費者月間に合わせて「訪問販売お断り」のステッカーを無料で配布します。ご希望の方は播磨町消費生活センター（⑦番窓口・産業環境課まで）お越しください。（先着順、無料）

訪問販売でお困りの事はありませんでしょうか。屋外の玄関や門、インターフォンなどの目立つところに貼ってご利用ください。

法律はどうなっているの？

- ステッカーを無視して契約を勧誘することは、兵庫県消費生活条例に違反することになります。（兵庫県消費生活条例12条1項、11条1項1号）
- 特定商取引に関する法律で「契約を締結しない意思」を示した消費者への契約の勧誘は禁止されています。（特定商取

引に関する法律第3条の2第2項）

ひびく助言

- 訪問販売の業者が来て、「お伝えしたいことがありますので、玄関までお願いします」と言われても玄関ドアを開けないようにしましょう。インターフォンで対応しましょう。
- 「点検です」と説明して、セールスの目的を隠す業者もいるので注意しましょう。
- 不要な勧誘の時は「ステッカーを貼っています。違反になります。お帰りください」と伝えましょう。
- 困った時は、お早めに播磨町消費生活センターにご相談ください。



楽屋裏

4月29日（土・祝）に「はりま春風フェス」が開催されます。（広報はりま4月号裏表紙参照）今年から、イベント名が新しくなりました。内容については、以前から人気があった健康コーナー、スポーツ体験コーナーなどに加え、移動水族館イベントなど新しいお楽しみが加わっています。広報担当の私も、当日会場にまいります。見かけたら、笑顔で手を振ってくださいね。

巡回バスのルートなど詳しくは、町ホームページでご確認ください。（宮）



教育広報

きゅんぱすだより



播磨小学校 1,2年生



▲あやとりを教えてくださいました



▲だるまおとし、上手にできるかな

昔遊びを教えてくださいましたよ

1、2年生で、昔のおもちゃを使った「昔遊び体験」をしました。講師の先生と、シニアクラブの方々に来ていただき、竹とんぼ、お手玉、あやとり、こま、めんこなど、8種類の遊びを教えてくださいました。初めての遊びも多かったようです。遊びが終わって教室に戻ると、「〇〇をしたのしかったです。」や「はじめはむずかしかったけど、おじいちゃんやおばあちゃんといっしょにできたから、できるよになりました。」など、学習後の感想をうれしそうに話す子どもの姿が印象的でした。

コロナの影響で、地域の方々との交流は、数年ぶりのことでしたが、改めて地域の方々とつながることは、大きな効果があることを感じました。地域の方々も子どもたちの活動を喜んでくださって、とても充実した一日でした。

野添地区のコミュニティ活動に関するアンケート報告会がありました

先日、野添コミュニティ委員会が実施したコミュニティ活動に関するアンケート調査の報告会がありました。

野添コミセンを運営する野添コミュニティ委員会は、2022年4月以来これからのコミュニティ活動を充実させるために、組織体制や行事運営の仕組みを見直す話し合いを重ねています。その中で、2022年10月にこれからのコミュニティ活動に向けた住民アンケート調査を実施しました。アンケートの回答率は25・0%で、回答者のうち64・9%が女性でした。これから必要な取り組みの設問には、すべての世代で防犯活動が重要視され、40代以下では、子どもの居場所づくりや登下校の見守りが、50代以上では高齢者への声掛けが重要とされました。またコミュニティ活動にできる範囲で参加したいという方は29・3%あり



▲報告会の様子

ました。参加したい方が活動しやすい環境づくりや体制づくりが重要だとも言えます。

今回の報告会では、結果報告とともに対話の場も設けました。例えば子どもの居場所はどうか、どうやって実現していくか、どんな関わり方があかなどを話しました。このようにデータを見ながら話し合うことで話し合いの内容も充実していくことがあります。

【まちづくりアドバイザーとは】 播磨町では、多様化・複雑化する地域の課題やニーズに、より細かく対応するため、2020年度より「まちづくりアドバイザー」を配置しています。自治会活動やコミュニティ活動、自主的なまちづくり活動について専門的な視点から支援します。

まちづくりアドバイザーがお届けする

まちアド通信

協働推進課住民協働係
☎079-435-2364